

ボーリング柱状図

調査名 地方港湾 釣土田港 港整備交付金事業に伴う業務委託 (早瀬地区)

ボーリングNo. 51321379000

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor. No. 2		調査位置	広島県呉市音戸町早瀬三丁目			北緯	34° 08' 58.6031"									
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所			調査期間	平成28年12月 2日～平成28年12月 3日			東経	132° 29' 40.1259"								
調査業者名				主任技師				現代理人	コ 監 定 者								
ボーリング責任者				使用機種	試錐機 東邦D-1B58			ハンマー	半自動型								
孔口標高	CDL	-11.30m	角	180° 上 下 0°		方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南		地盤勾配	鉛直 水平 0° 90°		エンジン	NS-110		ポンプ	東邦BG-3B	
総掘進長	15.00m		度			向											

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒	標準貫入試験			原位置試験		試料採取		掘		
										深	10cm毎の	打撃回数	深	試験名	深	試		採	進
m	m	m	図	分	調	度	度	事	度	度	度	度	度	m	m	号	方	日	
1				砂	淡褐	細い		深度1.90m付近まで飽和し、非常に緩い。 二枚貝の貝殻片が不規則に混じる。 花崗岩を起源とする粗粒砂で、所々、細礫・中礫が混じる。	孔内水位/測定月日	0	0	0							
2				シルト混り砂	淡青灰	中い		概ね粒径の揃った細粒砂。 少量の中粒砂が混じる。 比較的締まっている。		0.65	1.15	0							
3				シルト混り砂	暗灰	非常に緩い		有機質なシルト分を多く含んだ細～中粒砂。細粒砂分優勢。やや強い粘性を有し、φ30mm程度の角礫を挟む。		1.55	2.15	2							
4				シルト混り砂	暗灰	非常に緩い		細～中粒砂。中粒砂分やや多い。 深度11.00m以浅、粘土分を含み粘土質砂状。 深度11.00m以深、有機質なシルト分を含む。 φ1～2mmの石英粒子が多く混じる。		2.15	2.45	2							
5				風化花崗岩	淡青灰			礫質土相当の花崗岩。深度12.50～12.70m間、角礫又は長さ5cm程度の岩片状。以深、粗粒のまさ～細礫・中礫状。		3.15	3.47	2							
6				風化花崗岩	淡青灰			中～粗粒のまさ又は細礫・中礫状。構成鉱物の変質や細粒化が進む。		4.15	4.45	2							
7				花崗岩	青灰			軟岩2、長さ6cm程度の岩片状。割れ目が発達するもの、岩質は緻密で硬い。		5.15	5.45	3							
8										6.15	6.46	4							
9										7.15	7.47	3							
10										8.15	8.47	2							
11										9.15	9.49	1							
12										10.15	10.45	3							
13										11.15	11.47	1							
14										12.15	12.47	1							
15										13.15	13.45	3							
16										14.15	14.20	4							
17										15.00	50	50							